様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 22 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	消防団施設整備事業			コード	94202
２ 担当部課	部等	総務部	課等	消防課	作成者 伊藤　牧吉

３ 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち	
		政　策	安全・安心な暮らしの確保	施　策	消防・救急体制の充実
	予算科目	消防団施設整備事業費	業務委託	全部委託
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
	根拠法令	なし		

●事業の実施内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		大規模災害発生時等、地元消防組織が使用し災害の大規模化を防ぐ装備の充実により、岡谷市民の安全・安心な暮らしの確保に資する。
目的	対象者	消防団保有の可般式小型動力ポンプ
	意　図	可搬式小型動力ポンプの更新

５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

・当面目標としていた、可搬式小型動力ポンプの更新事業は完了したが、その他の施設、装備の充実について継続的に取り組んでいく。
・２７年度の消防団無線更新事業に続き、特定小電力無線機４８台を増台した。

前年度の課題への対応	

６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		2,872,800	12,927,600	342,144	0
経常経費		0	0	0	
臨時的経費		2,872,800	12,927,600	342,144	
＊臨時的経費の説明		可搬式小型動力ポンプ等整備事業（備品購入費）			
② 人件費		1,600,000	1,600,000	1,600,000	0
正規職員の人数（人）		0.20	0.20	0.20	
③ 合計コスト（①＋②）		4,472,800	14,527,600	1,942,144	0
前年度比			324.8%	13.4%	0.0%
財源内訳	一般財源	3,672,800	4,927,600	1,942,144	0
	特定財源	800,000	9,600,000	0	
＊特定財源の説明		可搬式小型動力ポンプ等整備事業（消防施設整備事業債を活用）			
④ コストに関する補足説明					

イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

負担金補助金		26年度	27年度	28年度	29年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	#DIV/0!

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること） 特になし
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容）
改善開始時期	

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針	継続して実施	9　施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B